Reスキル講座

第四次産業革命スキル習得講座　講座情報

一般社団法人日本能率協会

IoT/AI人材育成講座

実施者	一般社団法人日本能率協会				
講座名称	IoT/AI人材育成講座				
認定番号	50105-1075	認定期間	2020/4	～	2026/3
実施方法	平日昼間、土日	入学定員	40 名		
訓練期間	10 日間	訓練時間	60 時間		
開講月	11月、12月、1月、2月				
受講経費	入学料　　受講料 627,000円　　合計 627,000円				
教育訓練給付指定	有り／指定番号 1310240-2010011-2	指定期間	2020/4	～	2026/3

対象分野	ＩｏＴ
講座の教育内容	製造現場等における生産性向上やリスクマネジメントの向上等の課題に対して、具体的な対策を企画し、実現するための知識を学ぶ。
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル □当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル
具体的な到達目標	IoT全般に関する知識をもとに具体的な課題に対し、他の技術者と共に対応策を企画・実装・運用できる人材を育成する。 ・IoT技術の全体像を認識できる ・各IoT要素技術の実力を認識する ・自社の製造現場などでのIoT技術導入の判断が可能になる ・IoT技術を導入・実装し、運用する組織能力が高まる
習得できるスキル	①IoT/AI全般に関する知識をもとに具体的な課題に対して、他の技術者と共に対応策を企画し、実装・運用できるスキル ②リスクマネジメントの向上に向けてIoT/AIに関する技術を応用できるスキル ③製造現場等における生産性・効率性の向上に向けてIoT/AIに関する技術を応用し、実装できるスキル ④デバイスや制御システムから収集される測定データ等の取得や分析ができるスキル
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	製造業における設備運転、保全、計装、設計などの実務経験（概ね１年以上）
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	ITに関する基礎知識
技術・知識の到達度の把握・測定方法	①出席率　②演習の発表内容（含むグループワーク）の審査 ③事例演習の成果物の審査　④「総合演習」による修了テスト
修了認定の判断基準	講座全体の取りまとめ講師が上記の①～④の方法と共に質疑応答への対応などを総合的に審査し決定（ただし、グループワークの状況においてはサブ講師もチェック）
修了認定基準に満たない受講者への措置	上記②、③についてそれぞれをまとめたレポートの再提出により改めて修了認定の判断を行う
社会人が受講しやすい工夫	研修受講により過密な外勤とならないよう、講義日程を設定
受講者に対するサポート体制	メールで受講後にも質疑応答が可能
教育訓練施設所在地	東京都港区
ホームページ	https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=151246